



松井アーキメタル(株) 舞鶴工場

- 本社所在地：京都府京都市下京区
- 事業概要：金属屋根・壁の成型加工、販売
建築資材、建築金物の卸売業
- 常時使用する従業員：34名（2026年8月時点）
- 現在の売上高：19億円（2025年3月期）
- 法人番号：9130001018805
- Web：
<https://www.matsui-archmetal.co.jp/>

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役
松井 裕幸

感謝、謙虚、調和

個性と人間性を尊重し合い、家庭・会社・社会の幸せを追求します。

当社は1948年に創業、建築金物販売問屋から事業拡大し、自社での金属製屋根・壁材の成型加工、販売を中心に事業を行ってまいりました。加工機能を持つ舞鶴をはじめ、京都（久御山町）、滋賀（野洲市）の各拠点間の好アクセスを生かし、製造～配送までを一手に担う体制を整えております。近年は大きな地震などの自然災害が至るところで起きていますが、軽量化や耐久性を実現できる金属屋根・壁への注目が集まっております。私たちは災害に強い社会の構築へ少しでも貢献できるよう丸となって努力し続け、勇気をもって挑戦していきます。

また社内においては、子育て世代が柔軟に働ける職場環境を推進し、従業員の家族を含め、みんなが幸せになれる会社を目指して努力を続けていきます。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2038年の売上高100億円達成に向け、年率15%程度の成長を目指す

2020年の舞鶴営業所新設投資をモデルとして、手狭な京都営業所を移転新設を2028年に目指す。これにより3営業所の連携をこれまで以上に強固にし、効率的な営業を行ない、成長速度を加速させて目標達成を目指す。

課題

- ◆京都営業所の倉庫機能の飽和状態の解消
- ◆舞鶴工場の生産能力向上、競合他社との差別化
- ◆滋賀エリアの販路拡大
- ◆人材確保、定着
- ◆ユーティリティープレイヤーの不足（営業・配送・事務の職種に関係なく活躍してもらえる人材がほしい、加工であれば複数の生産ラインに立てる人材がほしい）

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- ◆営業規模に見合うよう京都営業所を移転・拡張し、職場環境を整備する
- ◆舞鶴工場の成型設備をリニューアルし、品質、生産性向上、省人化させ、原価低減を目指す
- ◆不採算案件（鉄筋）からの撤退、注力商材の全社統一化
- ◆材料販売のみならず工事案件にも参入
- ◆人材確保→定着→育成、次世代リーダーの下、社内を活性化させる

実施体制

- ◆金融機関との密な連携を取り、専門的観点から助言を得て財政基盤を強固にする
- ◆有能な人材を性別年齢に関係なく積極的にリーダーポジションへ登用し、強固な社内体制を構築
…各分野において専門のプロ集団を作る
- ◆外部からの協力によるDX化を推進し、業務負担を軽減する
- ◆長年の関係を構築してきた仕入先との関係をさらに強固にし、タッグを組んで販売網の構築に注力する